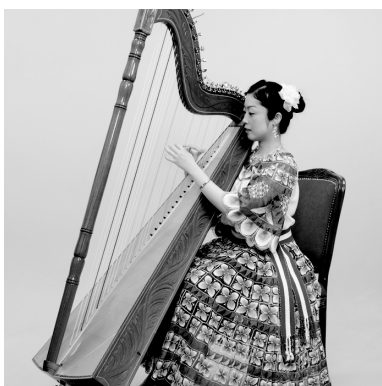


Concept

南米を代表する民族楽器アルパ。ハープのスペイン語読みで、別名ラテンハープとも呼ばれ親しまれて、中でもパラグアイのアルパは、美しい音色とレパートリーが有名で日本を始め各国で人気があります。そのアルパをこよなく愛する奏者:岩佐しおりと、その演奏に魅了されたシンガー:takamiとドラマー:山北。昨年の春、東京のイベントで初共演し意気投合。この大阪で2回目の共演となります。美しいアルパの名曲やパーカッションとのセッション、心に響く日本の唱歌やスタンダード、オリジナル曲も織り交ぜながら、大好きな二つの国の音楽をひとつに繋ぐコンサートです。爽やかな夏のハーモニーをぜひお楽しみください。

Profile



岩佐しおり(アルパ)

大阪府豊中市出身。5歳よりピアノを学び、大学4年生よりアルパを学び始める。2004年パラグアイへ留学。パラグアイ音楽祭「グアランバレ・フェスティバル」出演。2005年2度目のパラグアイ留学にてシクスト・コルバラン氏に師事。2006年パラグアイ音楽祭「テレレ・フェスティバル」出演。2007年に全日本アルパコンクールで入賞。同年12月にレコーディングのためパラグアイ滞在し、2008年7月にファーストアルバム「ミ・テソロ」をリリース。2009年FMCOCOLOラジオ、FMWaiWaiラジオ等に出演。

〈ホームページ〉 <http://shioriarpa.owlogic.net/>



takami(ボーカル、ギター)

北海道札幌市出身。東京理科大学建築学科を卒業。学生時代にバンドのボーカルがきっかけで歌を始める。大学卒業後は一級建築士となるも、音楽を志し1998年よりシンガーソングライターとして東京を中心に精力的にライブを行う。2005年にファーストミニアルバム「一輪の花〜A flower by the window」をリリース。沖縄でもライブを行う。2007年に長女出産をきっかけに、子供向けのライブや高齢者施設での演奏、また障害者(児)を対象とする音楽サロンなど地域ボランティアにも力を注いでいる。

〈ホームページ〉 <http://www.takami-web.net/>



山北弘一(ドラム、パーカッション)

大阪市出身。私立灘中・灘高を卒業。中学時代は吹奏楽部でトランペットを担当、その後ドラムに転向。1996年慶応大学入学により上京、2000年頃からプロ活動を開始。主にポップス系アーティストのライブ、レコーディング、テレビ出演、ミュージカルの演奏など。大学中退と前後して、水野オサミ氏に2年間師事、アランドーソンメソッドを学ぶ。その後K's Musicにて小野瀬健資、喜納昌也両氏に3年間師事、モーラー奏法を学ぶ。現在はレッスンプロとして東京と大阪で指導を行っているほか、ジャズドラマー橋本学氏とのドラムデュオなどの演奏活動を行っている。

〈ホームページ〉 <http://www.stickcontrol.jp/>